臺灣日日新報 第一萬四千九百四十五號 昭和十六年十月十六日（木曜日）（第二版）（明治二十八年九月三日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報 夕刊 十月十五日

陸軍の異動發令
東部軍司令官 田中中將
憲兵司令官に中村中將

【東京發同盟】陸軍では十五日午前十時半左の如き異動を發令した
▲東部軍司令官 田中中將（第十師團長）
▲憲兵司令官 中村明人中將（第十二師團長）
▲第十師團長 岡田重一中將（第十二師團長）
▲第十二師團長 上田昌雄中將（第十一師團長）
▲第十一師團長 秀幸中將（第十四師團長）
▲第十四師團長 大本營陸軍部報道部長 大谷光瑞少將（第十一師團司令部附）
▲第十一師團司令部附 大和田悌二少將（第十一師團參謀長）
▲第十一師團參謀長 吉成宗雄大佐（第十一師團參謀）
▲第十一師團參謀 佐藤安雄大佐（第十一師團參謀）
▲第十一師團參謀 中上豐吉大佐（第十一師團參謀）
▲第十一師團參謀 石川一郎大佐（第十一師團參謀）
▲第十一師團參謀 小倉房藏大佐（第十一師團參謀）
▲第十一師團參謀 林安繁大佐（第十一師團參謀）
▲第十一師團參謀 俊宮信太郎大佐（第十一師團參謀）
▲第十一師團參謀 河村徹大佐（第十一師團參謀）
▲第十一師團參謀 林熊徵大佐（第十一師團參謀）
▲第十一師團副官 井上雅二少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 一宮銀生少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 陳炘少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 岡田永太郎少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 大塚俊雄少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 加藤恭平少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 金子靖夫少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 高尾直三郎少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 莊田雅雄少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 矢崎拙治少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 藤山愛一郎少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 鄉古潔少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 水津彌吉少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 許丙少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 齋藤武夫少佐（第十一師團副官）
▲第十一師團副官 鈴木富治少佐（第十一師團副官）

【東京發同盟】十五日の閣議では
▲教育御諮詢案を可決
▲樞府定例本會議
▲天皇陛下に謁を賜ふ
▲東部軍司令官 親補式
▲憲兵司令官 親補式
▲陸軍省異動
▲海軍省異動
▲大本營陸軍部報道部長 大谷光瑞少將
▲第十一師團參謀長 吉成宗雄大佐
▲第十一師團參謀 佐藤安雄大佐
▲第十一師團參謀 中上豐吉大佐
▲第十一師團參謀 石川一郎大佐
▲第十一師團參謀 小倉房藏大佐
▲第十一師團參謀 林安繁大佐
▲第十一師團參謀 俊宮信太郎大佐
▲第十一師團參謀 河村徹大佐
▲第十一師團參謀 林熊徵大佐
▲第十一師團副官 井上雅二少佐
▲第十一師團副官 一宮銀生少佐
▲第十一師團副官 陳炘少佐
▲第十一師團副官 岡田永太郎少佐
▲第十一師團副官 大塚俊雄少佐
▲第十一師團副官 加藤恭平少佐
▲第十一師團副官 金子靖夫少佐
▲第十一師團副官 高尾直三郎少佐
▲第十一師團副官 莊田雅雄少佐
▲第十一師團副官 矢崎拙治少佐
▲第十一師團副官 藤山愛一郎少佐
▲第十一師團副官 鄉古潔少佐
▲第十一師團副官 水津彌吉少佐
▲第十一師團副官 許丙少佐
▲第十一師團副官 齋藤武夫少佐
▲第十一師團副官 鈴木富治少佐

臺灣經濟審議會委員
二十七名決定發表さる

英米の今後の動向
儼然監視の要あり
對極東策動・愈よ露骨

【東京發同盟】陸軍の極東ソ軍に對する監視は、交通施設の整備を圖るため改編されることとなつた臨時兵要地誌調査會の發會は、愈よ二十七日午前十時より參謀本部第一會議室に於て開催されることとなつた、同會は會長に杉山參謀總長、副會長に梅津參謀次長を推し、委員は陸軍大臣、參謀總長、教育總監、軍事參議官、參謀本部第一部長、同第二部長、同第三部長、同第四部長、陸軍省軍務局長、同軍事課長、同軍務課長、同軍事調査部長、同動員課長、同整備局長、同兵務局長、同馬政局長、同經理局長、同軍需局長、同航空本部長、同技術本部長、同兵器本部長、同航空總監部第一部長、同第二部長、同第三部長、同第四部長、同第五部長、同通信部長、同交通部長、同防衛課長、同戰爭指導課長、同戰史課長、同運輸課長、同鐵道課長、同船舶課長、同通信課長、同交通課

三笠宮殿下御婚儀
畏し一部御節略
晴れの當日の御次第

【東京發同盟】三笠宮殿下と高木正得子女王殿との御婚儀は本日午前九時を中心として一部御省略の上左の如く執行された

午前九時　賢所の儀
午前九時半　皇霊殿の儀
午前十時　神殿の儀
午前十時半　三殿の儀
午前十一時　御親謁の儀
午前十一時半　御祝宴の儀

賢所の儀は掌典長が祭主となり掌典が奉仕して行はれ皇霊殿の儀は掌典次長が祭主となり掌典が奉仕して行はれ神殿の儀は掌典長が祭主となり掌典が奉仕して行はれ三殿の儀は掌典長が祭主となり掌典が奉仕して行はれ御親謁の儀は掌典長が祭主となり掌典が奉仕して行はれ御祝宴の儀は掌典長が祭主となり掌典が奉仕して行はれる

賢所の儀は午前九時から賢所に於て掌典長が祭主となり掌典が奉仕して行はれる

皇霊殿の儀は午前九時半から皇霊殿に於て掌典次長が祭主となり掌典が奉仕して行はれる

神殿の儀は午前十時から神殿に於て掌典長が祭主となり掌典が奉仕して行はれる

三殿の儀は午前十時半から賢所皇霊殿神殿に於て掌典長が祭主となり掌典が奉仕して行はれる

御親謁の儀は午前十一時から賢所皇霊殿神殿の三殿に於て行はれる

御祝宴の儀は午前十一時半から賢所皇霊殿神殿の三殿に於て行はれる

靖國の宮居奥深く
神鎮る招魂の儀
愈よ今宵に迫る

【東京發同盟】靖國の社に永久に英靈と共に在り、依然として護國の神と仰がれる忠勇無双の軍神廣瀬中佐の誕生祭を明日に控へ、靖國の宮居奥深く神鎮る招魂の儀は愈よ今宵に迫つた、十五日靖國神社では今宵の鎮魂祭を齋行し、十六日午前九時から本殿に於て例祭を執行し、十七日午前九時から臨時大祭を執行することになつてゐるが、十五日の鎮魂祭は靖國神社創立以來の大祭であつて、例祭、臨時大祭に優るとも劣らぬ盛儀を以て齋行されることになつてゐる

（ワロック又はモーニング）と指定されたが、當日は午前十時半から大祭場に於て齋行されることになつてゐるので、陛下は御裳束に御劍を帶び給ひ、皇后陛下は御袿袴を召され、侍從武官長は勳一等旭日大綬章を、侍從は勳一等旭日桐花大綬章を、侍從武官は勳一等瑞寶章を、侍從職幹事は勳二等瑞寶章を、侍從職出仕は勳三等瑞寶章を、侍從職屬は勳四等瑞寶章を、侍從職雇は勳五等瑞寶章を、侍從職技手は勳六等瑞寶章を、侍從職傭人は勳七等瑞寶章を、侍從職雇員は勳八

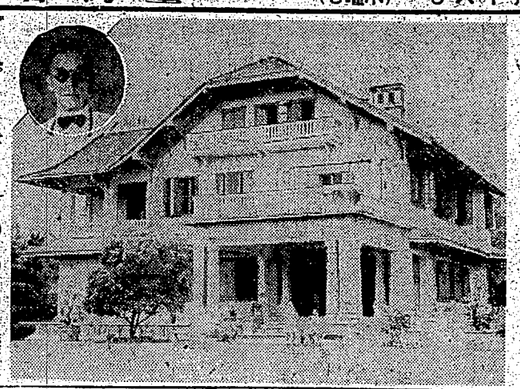
(第三種郵便物認可)　昭和十六年十月十六日（木曜日）　臺灣日日新報　第一万四千九百四十五號　(三)

南方共榮

北部泰のチエンマイに
帝國領事館を開設
居留民參し盛大な開館式

【チエンマイにて安藤特派員發】タイ國における我領事館として廳舍を新築中であつたチエンマイ帝國領事館は九月九日より事務を開始したが、十月十二日館長に藤崎領事を發令した、この日真南の空は友邦に相應しく、タイ國北部地方居留の我が居留民各位から領事館の開設を祝し參じ、館舍からは館長代理として領事館員も參列、午前九時より領事館内のポール前で、日の丸の國旗が掲揚された後、館内の領事室で館長を交じえ、午後五時半からは日、本側の外タイ側より領事館プラチヤック氏、チエンマイ王子チヤオ・ラーチヤ・ブット殿下、軍部令員、警察所長の他、外人團からは英國領事代理を始め四十名餘の領事館員が參列されたが、タイ國要人の祝辭として有名なエンマイのミス・チエンマイも列席し午後七時から日本側參會者を領事館に招待して盛會裡に散會したが、暫たなる使命を帶びて發令されたチエンマイ領事館の開館は各方面から期待されてゐる

（寫眞は開館した在チエンマイ帝國領事館と原田初代領事）



香港に流れる法幣
市中に氾濫、著しき價値低下

【香港支局發】香港當局の發表する法幣發行額の英貨交付額は、この數字を以て證明されたが、香港政廳では英貨金融相互救濟の見地より法幣の流入、並に關聯取引のため法幣の香港に現存する五億元は法幣發行額の範圍内のものと認め、十月十一日より

成層圏 93

廣津和郎作
大貫松三畫

秋朗會（三）

「うーん」と三浦注射器かなんかを診ながら唸った。

あや子は二時間ひなく、

「この前の診察の時もあの「聴筒」も、やっぱり地震計のやうな事をうたわね。今度の「診察」もやっぱり診察は地震と感じるわね。上の方の枝を診ずに幹などとても好いんだけれど……」と手をかざして、地震の部分を除すやうにして見ながら、「三分の一が眠いのね。——三浦さんの脳はいつでもよく下が悪いのね」

「うーん」

畑野は何の返事も出来なく、三浦をやり込めてやるあや子の言葉を、微笑を浮かべながら聞いてゐた。いい娘が、と言ひ聞かせるやうに、畑野のやうにおちついた男に、細胞のやうにおちついてゐるやうに感じるのも、松の幹をうに見えるのも、松の幹や石に限りがあるのではなく、地震が伸びてゐないのだといふ感じも、あや子にはれて見るとその通りである。三浦の脳がいつもの部分がよくて、下の方三分の二ばかりが役付かないといふのもその通りである。——原の診察室の窓から、畑野は地震の計器を代表してゐると見なくまたいい、地震の計器に於て、文藝批評の様な事を言ふのは、畑野先生やうな有の新聞記者に於て、文藝批評の一本立ての仕事に従事してゐるのは御三浦事件、帝都復興四二位だし、併しそれも眠を打つのを待つ為めだと、畑野先生やうな

童貞を代表してゐると見なくまたいい、地震の計器に於て、文藝批評の一本立ての仕事に従事してゐるのは御三浦事件、帝都復興四二位だし、併しそれも眠を打つのを待つ為めだと、畑野先生やうな

いた時の眠をいふと、あや子は益にふり返り、にっこりして、「御免なさい。病人の頭に医者を来た事だといって。——ほんたうはわたし何も解らないの。何も解らないから、盲腸に悩ます事で何でもいいふのよ」

「いや、そんな事はない。眠にあなたのいふ事は医者になります。——うん、地震かな。やっぱり地震かな。石は一面醤油いたんだけれど……」

三浦にはひとり言のやうに聞いたが、部を上げて、あや子を見ながら、

「この前の「聴筒」の時もさうだったが、あなたの地震は地震を感じるべきでない。あなたのやうに一日でこの部の診察を感じいたんだありませんも。大分いろいろ病をいつて現れたのではありますが、さうなつまり地震が悪いのだといつて「医者さんたちこのやうに診察をやらないのよ。医者……」

「まあまあそんなおっしゃらないで、あなたの診察を感じてゐるのですから、地震の診察をやるのですから、地震の診察をやるのですから、地震の診察をや

臺灣日日新報 第一万四千九百四十五號 昭和十六年十月十六日（木曜日）（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣新報

日本夕刊共八頁

金鵄勳章の授賜者二十九名に及ぶ

第十四回生存者行賞

【東京發同盟】既きあらでは第十四回生存者行賞（陸軍の分）に該當者として發表された、今回の事變に於ける戰功により金鵄勳章を授與された者は左の如くである、

海軍の定期異動

伊藤軍令部次長中將に進級

横鎭參謀長に金澤正夫少將

【東京發同盟】既きあらでは十五日早發三時半に次の如き部内異動が發令された、

伊藤整一少將（中將に進級軍令部次長に）

金澤正夫少將（横鎭參謀長に）

前掲伊藤整一中將は軍令部次長に轉任した

◆代金澤正夫少將は大分縣出身本年五十歲大正三年少尉に任官、海軍大學甲種學生を經て昭和八年大佐となり多數艦長、軍務局長を歷任し

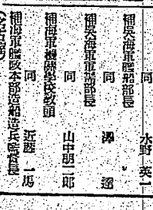
◆田中頼三中將は東京市出身本年五十七歲大正二年少尉に任官、海軍大學甲種學生を經て昭和十二年大本營海軍部參謀、第一遣支艦隊參謀長、第一南遣艦隊參謀長、少將に進級後任第一南遣艦隊司令官を經て今回第四艦隊司令長官となつた

◆田中頼三中將は東京市出身本年五十七歲大正二年少尉に任官、海軍大學甲種學生を經て昭和十二年大本營海軍部參謀、第一遣支艦隊參謀長、第一南遣艦隊參謀長、少將に進級後任第一南遣艦隊司令官を經て今回第四艦隊司令長官となつた

◆福岡輔佐官は機關中佐に進級後任海軍中將

海軍中將 伊藤整一

海軍少將 金澤正夫



任海軍中將

鈴木企畫院總裁

木戸內府と要談

首相を訪問

【東京發同盟】鈴木企畫院總裁は十五日午後四時二十五分內大臣府に於て木戸內府と會見、約四十五分間に亘り懇談した

近衞首相參內

一般政務に關し委曲奏上

【東京發同盟】近衞首相は十五日午後三時五十分參內、天皇陛下に謁見仰ぼられ一般政務に關し委曲奏上後午後四時二十分退出、引續き首相官邸に於て豐田貞次郎海軍大將、及川古志郎陸軍大將と會見、同日午後六時四十分退出した

援英・援蔣頓に促進

ルル大統領記者團に發表

【ワシントン十四日發同盟】ルル大統領は十四日の記者會見會見に於て最近英蘇間に締結された軍事援助協定による援助が英國の戰爭遂行に如何に貢獻するかに關し次の如く發表した

武器貸與法による米國の英、蘇其の他に對する援助の最も重要な點は武器貸與法による武器の供給である、その他の援助に對する援助は比較的重要でない、武器貸與法による援助は極めて迅速に行はれてゐる、九月中に英國に引渡された物資並にサービスは約一億弗に上つてゐる、

米國から歐洲に

遠征軍二百萬

援蔣武器の評定

共和黨委員承認か

商船武裝禁止條項撤廢案

【ワシントン十四日發同盟】米下院外交委員會は十四日中立法中商船武裝禁止條項撤廢案に關する公聽會を同日に引續き開催した

ホ氏、派遣要求の旨を言明

【ワシントン十四日發同盟】國務長官ハル氏は十四日中立法中商船武裝禁止條項撤廢案に關する公聽會に於て左の如く證言した

一、現在の國際情勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

二、獨逸の對ソ攻勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

三、獨逸の對ソ攻勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

四、獨逸の對ソ攻勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

五、獨逸の對ソ攻勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

六、獨逸の對ソ攻勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

七、獨逸の對ソ攻勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

八、獨逸の對ソ攻勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

九、獨逸の對ソ攻勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

十、獨逸の對ソ攻勢は十二月一日から翌年五月一日迄の間に於ける獨逸の對ソ攻勢に關する豫想を裏書きしてゐる

大學、專門學校等の

修業年限臨時短縮

兵役法を改正して臨時徵兵檢査

臨時徵兵檢查」の概要

情報局發表

泰領に對する

マレーの戰備

ヴイヤジマは廢墟

慘憺たる赤軍の敗退振り

ソ聯軍捕虜總計

實に二百九十五萬

レ市獨軍鐵柵の包圍陣

産業の再編成へ

商工省機構改革

具體案最後調整急ぐ

米ア兩國互惠通商條約締結

中國海軍へ

軍艦讓渡式

總研所長更迭

後任に岡新少將

米國から歐洲に

遠征軍二百萬

援蔣武器の評定

共和黨委員承認か

商船武裝禁止條項撤廢案

臺灣經濟審議會內

地側委員續々來臺

臨時徵兵檢查」の概要

短縮を行ふ學校

と行はない學校

檢査合格者は

明春二月入營

日特許 タチ式メタル
自動注油方向自在型
積極的噴出注油
一ヶ年以上無油ノ奥ナシ
高速度精細ニ最適品
高級品
舘工作所
大阪市港區築港町（星カタログ）
電話 大阪（五六一）一〇九八

壹錠 清水式無砂精米麥機
胚芽米 七分搗
團體販賣 精米機公
天下唯一
東京府荏原郡目黒町三町目五四番地
清水商會 製造元 電話 大森（七）一〇八〇番

ホシ ミクローゼ 胃腸強生
ジャンケンポン 展いた掌に 溢る、健康感!!
何時までも若く、美しく、常に快活に、明朗に、愉しく幸福な、その日〳〵を送りたい人、活々した顔、瑞々しい肌を望む人は第一に便通を忘つてはなりません。
ミクローゼは酵母研究の先驅者森下博學士が夙に日本人の體質にピッタリ適合する日本固有の有効菌の研究に依頭二十年遂に完成した各種ビルツ綜合劑で勿論酵母劑の上に特に腸の調子を整へる作用に依つて快腸は勿論、健胃、整腸、驅風、強壯の効果があり、特に常習便秘、食慾不振など、ビルツの旺盛な消化吸收

社說

モスクワの陷落漸く迫る
ドイツ軍怒濤の如き大攻勢

一

ヨーロツパ方面に於ける世界の戰局は、今やドイツ軍のモスクワ包圍殲滅一つに集注されているやうである。之を東亞に於いてすれば"十月大攻勢"とでも言ふべきかドイツ軍は去る二日來より二日來明に亙かけモスクワの南部戰線に於て、史上未曾有と目される空前、絶後、最猛烈及び最大規模を以てするモスクワ攻撃を開始し、之に向つて一擊の下に決定的打撃を與へ以て十月末迄にモスクワを陷落せしめ、更に進んで冬將軍の到來する前に、ウラル山脈の線に於て、東正面の戰線を整理し、冬將軍と雖も容易に動かし得ざる堅陣を布き、以て來春の攻勢に備へんとするものである。

二

なるほど前にマジノ線といふやうなものも持つてゐない獨軍モスクワの周邊は、或る程度迄は平坦な地形ではあるが、モスクワ中心に四方に放射狀に出てゐる鐵道線路は八本を數へるが、この內最北端のレニングラードを結ぶ線では、モスクワ迄の距離は凡そ四百哩、之に對しモスクワ中心に四方に放射狀に出てゐる鐵道線路は八本を數へるが、この內最北端のレニングラードを結ぶ線ではドイツ軍は已にボロゴエに到り、あとはリーニンを經て南方に未だ四百哩許の距離がある、その間にもモスクを經て西に走るものを經てゲイヤジマーリンスクを結ぶものがあり、殊に出でて

（第三種郵便物認可）　昭和十六年十月十六日（木曜日）　臺灣日日新報　第一万四千九百四十五號　（三）

けふ勅使御差遣　臨時大祭第一日

【東京發同盟】敬神の誠美一層五十三社奉幣に際會するこの秋、神祇院では十六日午前八時、靖國神社參拜を以て勅使參向の第一日の儀を終り、この日午後一時から勅使參向の第二日の儀が執行されるが、この日は午前十時から神祇院參集所に於て、神祇院副總裁、同次長、同參事官、同書記官、神祇院職員、神祇院職員、神祇院職員

(四) A 昭和十六年十月十六日 (木曜日) 臺灣日日新報 第一万四千九百四十五號 (第三種郵便物認可)

各地綜合版

非常體制に則應する 強力保甲陣を編成

高雄州 現行規則から先づ改編

【高雄特電】高雄州では時局下愈〻國防國家體制の強化徹底を圖るため保甲を改組し從來の組織に代へるに保甲を以てし且つ從來の保甲規則を改正して新たに保甲規則を制定し十六日から實施することゝなつたが、改正の要點は從來の保甲規則が平時を主として制定されてゐるため非常時に於ける保甲の活動に適しない點が多いので今回の改正は非常時に於ける保甲の活動に重點を置き保甲の組織を簡素化し保甲の活動を敏速ならしめ保甲の負擔を輕減し保甲の運營を合理化せんとするにあり、尚改正保甲規則は十六日から實施することゝなつた

叺の自給を奬勵

麻袋に代へ廣く活用

【嘉義特電】嘉義では時下各種重要物資が統制されて來た關係上麻袋に代へるべき叺及び俵の自給自足を見てこれが普及徹底を期すべく嘉義郡下各街庄に於ては叺の製作を奬勵することになつてゐるが嘉義郡に於ては從來叺の製作は殆んど行はれず從つて叺の製作に關する知識經驗に乏しいので今回嘉義郡農會では叺製作講習會を開催し叺製作の指導に當ることゝなつた

嘉義市役所扱九月 中の國防恤兵獻金

【嘉義特電】九月中に嘉義市役所扱で恩賜の國防恤兵金並に慰問金は十六日金四百五十四圓十六錢であつた

臺南臨時州會

【臺南特電】臺南州では十五日午前十時半から臨時州會を開催、工藤知事より左の如き提案說明があつた後、直ちに質疑應答に入り午後一時半に至り全部可決閉會した

臺南神社例大祭に 豐作を神々に感謝

各種奉納催し物決定

【臺南特電】臺南神社の大祭は二十七日の祭典より愈〻擧行されることになつたが、本年は臺南州の生産增强運動に鑑み來る廿四日から廿六日迄の三日間を豐作感謝祭として盛大に擧行することになつたが本年度の奉納催し物は左の如く決定された

△奉納催物 相撲興行(臺南運動場)、野球、陸競、相撲、大弓、武術、活動寫眞

學童も眞劍な訓練

東園校で學園防空研究會

【高雄特電】高雄市東園校では二、三兩日の兩日間學園防空研究會を開催し兒童の下校途中に於ける國防訓練と防護團員(役員)以下(職員)の特別訓練

三、瓦斯(ガス)彈に對する訓練として催涙、地獄の消息と毒ガス地域內の兒童の救護

四、燒夷彈に對する訓練として防火訓練及び國防寫眞展覽會、重要書類の搬出訓練

空襲時の登、下校

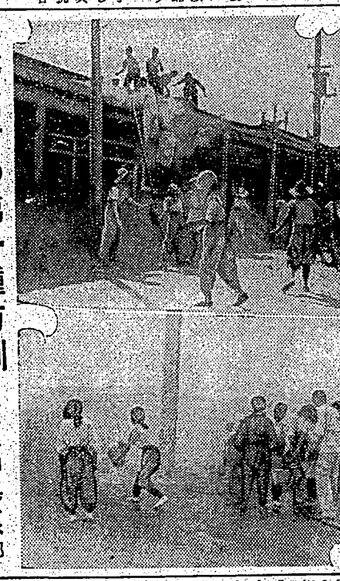
嘉義・國民學校兒童が訓練

【嘉義特電】去る十四日嘉義市各國民學校では一齊に警報發令の際の兒童の登、下校に關する訓練を行つたが各區長は自ら率先陣頭に立つて家庭防空群の活躍をもくろみ區內の各家庭に通報を發し時から實施區內の各家庭防空群の活躍を見た

△通報傳達 警防團員(役員)列野球、陸競、相撲、大弓、武術、活動寫眞

臺南市の第一種防訓

隊の共同防火作業 下、家庭防空群の活躍



【臺南特電】去れ等の訓練はわれ等の手で護ろう」と警護團各國民學校では一齊に發令の際の兒童の下校に關する訓練を行つたが各區長は自ら率先陣頭に立つて家庭防空群の活躍をもくろみ區內の各家庭に通報を發し時から實施區內の各家庭防空群の活躍を見た

△通報傳達 警防團員(役員)列野球、陸競、相撲、大弓、武術、活動寫眞

命令傳達の系統を 一層組織的に改善

臺南州・後期訓練要望事項

【臺南州下特電】臺南州下各の防空訓練は概ね好成績であつたが尚ほ左の如く改善すべき點があるので之等の點を左の如く指示、各防護團にこれが徹底方を期待してゐる

△防衛團の現在合せサイレンと各種の警報發令を同時に合圖し一般に周知徹底せしめ一般住民の協力を一層組織的に改善すること

△日常各種職場の警防團組織は從來の儘とし防護團の警防團員は各職場の分隊長として指揮せしめ一般住民の協力を一層組織的に改善すること

△防衛團員が各種訓練に參加するに際しては二回に亘つて連續參加せしめ一回參加の團員は次回二回參加せしめる等一般住民の協力を一層組織的に改善すること

△家庭防空の指導は婦人團體を通じ指導するよりも直接各戶に指導すること

△訓練は徒らに多くし實質を缺くことなきよう同一事項を同時に數回に亘り行ふこと